

Let's
健康おきなわ21

ウレエイゼン

働き盛りの従業員への健康投資
先を見据える事業所主は
健康経営を始めます

八重山建設産業団体連合会

会長 米盛 博明氏

当会で、長年にわたる職員の健康保持に取
り組まれている事業所を紹介し、他の
事業所でも取り組まれている所があると思
いますが、参考下さい。

1・株式会社 警衛舎

△毎朝、朝礼時のツボ体操、毎朝、出社
後のアルコールチェック、職場内の喫煙所の
設置・全重西煙の取り組み、SRグループ

職場安全衛生委員会の取り組み

①定期健康診断受診100% ②SRグル
プ安全衛生大会時に健康診断書を作成し、所
見の推移を確認、SRグループに法人年間契
約し、個人への健康つくりを促進、ラッ
シウォーキングの実施（パナ公園）、ス
ポーツ委員会による年間行事を通じて心
身面における健康保持の取り組み（例・右
垣島一周駅伝等）

2・株式会社 前組

△毎朝、朝礼時のツボ体操、その後、重
断受診100%、八重山地域産業保健セク
タ一の生活習慣病予防指導を受けている、毎
年、全国労働衛生週間中に協力会社によ
り、ソフトボール大会を行い、職員の交流と
心身の健康保持増進を図っている、喫煙者の
禁煙を促すため、社長から禁煙達成者に対し
褒賞を進呈。これまでも人が禁煙し、社の喫
煙者は全て禁煙成功した

3・八重山工芸 株式会社

△39年前から始業前8時20分よの全従業員
が田陣を組んでツボ体操を行っている。そ
の後作業に関して全員でミニゲーム定期

健康診断受診100%、生活習慣予防のため、
八重山地域産業保健セクタ一の生活習慣病予
防指導を受けている、△年1回、喫煙者、社対抗
ソフトボール大会を開催し、職員の和ど
心身のアップレッシュを図っている
次に、令和元年度継続健康つくり（がん
じゅつびら表彰）において沖縄県で準グラン
プリアを受賞された事業所を紹介し、ま
す。次年度も八重山からの応募を願います。



「健康経営」とは、健康管理を経営の視点
から考えて戦略的に実践すること、従業員の
健康つくりは「コスト」でなく、将来的に収
益を高める「投資」であるという考え方で
す。NPO法人健康経営研究所の登録商標で

八重山毎日 / 八重山日報 (画)
R2年 2月20日(木)